

<No13 : 水準測量>

図 13 に示すように、既知点 A、B 及び C から新点 P の標高を求めるために水準測量を実施し、表 13-1 の観測結果を得た。新点 P の標高の最確値は幾らか。最も近いものを次の中から選べ。ただし、既知点の標高は表 13-2 のとおりとする。
 なお、関数の値が必要な場合は、巻末の関数表を使用すること。

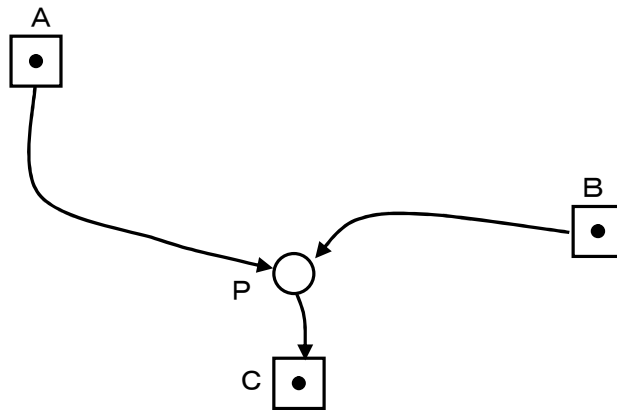


図 13

表 13-1

観測結果		
路 線	観測距離 (km)	観測高低差 (m)
A → P	4	+1.092
B → P	6	+1.782
P → C	2	+1.681

表 13-2

既知点	標 高 (m)
A	31.432
B	30.739
C	34.214

1. 32.523 m
2. 32.524 m
3. 32.526 m
4. 32.528 m
5. 32.530 m